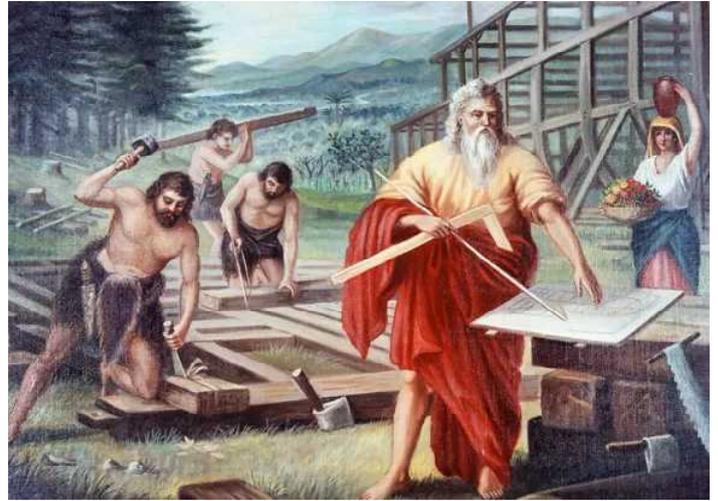


● 『讚美歌 2 1』 1 5 番

1. みことばにより てんちはなれり
てんのつかいの ハレルヤひびく
2. へいわのみこの うまれしあさは
ほめうたてんに さやかにひびく
3. ちのものすべて ほろびゆくとも
しゅはつくらるる あらたなてんち
4. ふたたびしゅイエス きたもうひまで
よにあるせいと ほめうたうたわん
5. よにあるせいと かみにささげよ
あいとまことの さんびのうたを
6. いまわのときも ほめうたうたい
しにかつめぐみ われらにたまえ



● 『讚美歌』 3 5 2 番

1. あめなるよろこび こよなきあいを
たずさえくだれる わがきみイエスよ
すくいめぐみを あらわにしめし
いやしきこのみに やどらせたまえ
2. いのちをあたうる しゅよとどまりて
われらのこころを とこみやとなし
あしたにゆうべに いのりをささげ
たたえのうたをば うたわせたまえ
3. われらをあらたに つくりきよめて
さかえにさかえを いやましくわえ
みくくにのぼりて みまえにふすひ
みかおのひかりを うつさせたまえ
アーメン



● 『讚美歌 2 1』 4 8 3 番

1. わがしゅイエスよ ひたすら
いのりもとむ あいをば
まさせたまえ しゅをあいする
あいをば あいをば
2. よのよろこび たのしみ
もとめたりし みなれど
いまはねがう しゅをあいする
あいをば あいをば
3. きたれ きたれ くるしみ
うきなやみも いとわじ
いさみうたわん しゅをあいする
あいをば あいをば
4. いまわのいき かすかに
のこるときも あいをば
まさせたまえ しゅをあいする
あいをば あいをば



● 『讚美歌』 5 3 9 番

1. あめつちこぞりて
かしこみたえよ
みめぐみあふるる
ちち・みこ・みたまを
アーメン

